107
88
1

見之
「金石秘記」

日本貨幣

一保字小判一枚　但九八銀七百目ニ當ル
　　九拾八文ニ相場ニ依テ
　唐銀三拾七匁
　　九八銀ニ
　同三拾二匁五分ニ當ル

　　但洋銀ニ拾枚
　同洋銀ニ拾枚ニ當ル七
　　但三十九匁替
　同銀ニ百八拾八匁五分ニ當ル

　同金五匁五分ニ永百九拾二文ニ當ル
　　但七拾目替

保字小判
　南鐐金二朱ニ當ル二朱
　　但
　金弐分ニ當ル八拾二文余ニ當ル

上海相場
古銅寛永金一文　但洋一枚ニ付
　九八銀　七匁五分ニ當ル
　唐銭拾文ニ付

一洋銀二枚ニ付七匁ニ糸
　但弟銀八拾匁ニ付七十目ニ相
　　但二拾九匁ニ付
　金ニ而ハ弟銀ニ糸永八十五文ニ付七十八匁
　　但七十目替

　　上海ニ而
　金弟銀ニ付永八十四文ニ
　　テヤリ
右弟銀ニ而上海ニ泉到ニ差遣り海上
一歩ニ月洋銀二枚ニ付七合利ニ而
　　但金ニ付ニ而ハ弟銀ニ
ハ申カリ

一新小判一歩
　唐銀拾匁
　　但二拾九匁
九ツ銀
　同拾匁ニ付七十八匁
　　但七拾目替
昇銀ニ付弟銀ニ糸九十
　金ニ付永二十文

保字ニ付
一七方判一ツ
　唐銀九匁ニ
九八銀ニ付九匁ニ付
昇銀ニ付弟銀ニ糸
　金ニ付永ニ付ニ
当分ニ付方判ニ付一糸ニ

　　上海ニ而
　永ニ付拾七文ニ付
一古弐分判一
　唐銀ニ匁ニ付
九八銀ニ付二匁ニ付弟銀ニ
　ニ付弟銀拾七匁ニ付ニ
　金ニ付永ニ付ニ
　　上海ニ而
　永百ニ付八文

一新式分判一ツ
唐紙或ハ七ト三尺ニ
九八紙ノ或ハ七ト二尺ニ
以上
以上百或拾弐文
上海ニ有
安一

一新式分判一ツ
唐紙或ハ七ト三尺
九八紙或ハ六ト二尺ニ
以上
以上百九拾或ハ弐ト二尺
上海ニ有
安一

一新式金一ツ
唐紙七ト三尺
九八紙ノ或ハ七ト二尺
上海ニ有
安一

以上
以上百八拾或ハ弐ト二尺
以上
永或ハ六ト二尺
上海ニ有
安一

一六分判一ツ
唐紙或ハ七ト三尺
九八紙或ハ七ト二尺
以上
以上百七拾或ハ弐ト二尺
以上
永百七拾文
上海ニ有
安一

二朱判一ツ
唐紙ハト
九八紙ニト九尺
以上
以上百七拾文
以上
永二十七文ハト
上海ニ有
安一

一 足紋一百四十九拾八匁二分一厘
　　ニて唐銅拾匁ニ付八百文替
　　四千銅銭一千ニ付拾二貫文掛ニ
　　但四千銅銭ニ而ハ無之打歩
　　持渡候共差入候積ニ而ハ無之
　　ニ付貫ニ文ニ而積候ニ而ハ荷
　　賃掛リ申ニ付無之候

一 上海ニ而金紋唐ニ一ニ付小粟
　　壱ツ
一 上海ニ而ハ紋銀ニ而者
　　仕入ニ而ハ無之候
　　但シ二ツ半位ニ而ハ
　　仕入ニ而ハ無之候

一 掛金 壱両ニ付
　　洋銀弐百拾三枚掛
一 足金壱両ニ付拾弐枚掛
　　洋銀弐拾弐枚掛
一 元寶紋壱両ニ付九拾四匁ニ付
　　但拾匁ニ付銭七百文ニ
　　右之外金銀ニ而用弁ニ上海ニ而ハ
　　仕入ニ而ハ無之

一 帝金 壱ツ
　　英洋二十二元
一 紋銀 壱ツ
　　洋銀一元三角
一 白銅 壱ツ

洋銀七十五元

一 黄銅香一担上 洋价 十三元
次 洋价 十一元
少上年晚時價不同
祖基号老年中号九

一 銅百斤云
洋价拾八枚半

一 長条金一量同拾两云
洋价五拾五枚

一 條金一量同百两云
洋价五百枚
十

一 日本拾銅一百斤云

原价一百九拾两

上郡割合等法

一 半両　金弐百貫目　但壱割

一 作世　金弐百貫目　但壱割

一 秋田　金弐百貫目　但壱割

一 但世　金弐百貫目　但壱割

一 石世　金弐百貫目　但壱割

一 大坂　銀弐百貫目　但壱割

仕上郡九拾八分弐厘
仕上郡九拾七分弐厘
仕上郡九拾八分弐厘
仕上郡九拾八分弐厘
仕上郡九拾八分弐厘
仕上郡九拾八分弐厘

仕上郡割合等法

一 半両　金弐百貫目　但壱割　仕上郡百弐拾三分弐厘

一 作世　金弐百貫目　但壱割　仕上郡百弐拾三分弐厘

一 秋田　金弐百貫目　但壱割　仕上郡百弐拾三分弐厘

一 但世　金弐百貫目　但壱割　仕上郡百弐拾三分弐厘

一 石世　金弐百貫目　但壱割　仕上郡百弐拾三分弐厘

一 大坂　銀弐百貫目　但壱割　仕上郡百弐拾三分弐厘

仕立方入
刻煙放張
方放放張
放張
一 透間放張　百貫目　以上張方格子之寸法
中敷放張　仕立有牛
抜刻放張
長放張
元玉張

仕立方入
一 元筆張百貫目　以上張方格子之寸法
仕立有牛

仕立方入
一 二十七張百貫目　以上張方格子之寸法
仕立有牛

仕立方入
一 元張残　以上張方格子之寸法
仕立有牛

仕立方入
一 三張百貫目　以上張方格子之寸法

仕立方入
一 揚吹　壱番子ゟ枚数出ス
余ハ枚ニ付張方ゟ
左ニ
製本仕ト

一 半流　壱番ゟ子迄壱貫目ニ出ス
余ハ貫目ニ付壱分ゟ引
左ニ
仕ト

内
紫茶
形漉ニ
ハ弐
歩増ス

一 更方　壱人分壱貫四百文
　　外　壱貫四分弐朱又八分

一 元掛　壱人分三貫四百文
　　外　壱貫二分弐朱ニ分

一 壱枚掛　壱組七百枚掛
　　外百枚ニ分弐朱ニ分

一 小口羊物　壱人分三百枚掛
　　外百枚ニ分弐朱ニ分

一 綛一　壱人分尺子枚掛
　　外弐枚ニ分弐朱ニ分

一 掛乗　壱組三千枚掛
　　外百枚ニ分弐朱ニ分

右之通

右御免許被為仰付之上者
御定之通可被相勤者也

寛政九年巳十月

織次方役所市川亀蔵殿
小栗豊後守
川勝丹波守
津田近江守
三田孫兵衛
池野宮内

南部甲州ニ而文銭弐百文銭壱
両ニ引換通用ニ候ニ付銭相場
ニ而取引之儀ハ勿論ニ候
右相場相立候ハヽ可然候
相立候共ハヽ自然ニ
下落之儀ニ付実事取計候様ニ

年中銅小銭世上ニ多ク行ワレ
ニ付年々日ニ減少ニ付右ノ銭ヲ
止メ古ノ文銭ヲ鋳新規ノ文ニ
鋳シムト雖モ古ノ銭ヲ回収
ニ従ヒ新銭ヲ鋳出ス事ニ
見込ノ処ニ付当年ヨリ
百文鋳ノ分ヲ
第一ノ銅小鋳ヲ不出百文鋳ノ
ノ銭ヲ回収ニ
市ニ流行ノ銅小鋳ヲ
吹一ニ
吹ノ銅小鋳ヲ
吹一ニ
当ノ
右ノ
第一ノ銅百枚ヲ百枚ノ八百八枚
七貫文ノ銭ヲ鋳吹ノ
ノ
ヲ拾貫八百七百文ノ
銅小鋳ヲ
吹ノ

一金弐萬参千八百両
　内 小判弐萬参千両
　　　弐分判弐千両

一銀弐貫弐百匁
　　今ノ

万治二酉年ヨリ始

一金分銅弐ツ

　日方 正拾貫弐百両ト歟 一ツ
　月 正拾貫弐百両 一ツ

一ツ 正拾弐貫弐百両 一ツ

メ金弐百弐拾貫弐百両ト歟

日月

一銀分銅弐ツ

日方 正拾貫七百七拾両 一ツ
月 正拾貫九百八拾両 一ツ
正拾貫九百弐拾両 一ツ
正拾貫弐百歟両 一ツ

一ツ 正拾貫弐百歟両 一ツ

メ弐万弐百拾九貫八百八拾両

日月

寛政弐酉年ヨリ始

一金分銅弐ツ

日方 正拾弐貫九百正拾両 一ツ
月 正拾弐貫正百弐拾両 一ツ
正拾弐貫三百両 一ツ
正拾弐貫弐百歟両 一ツ
一ツ 正拾弐貫弐百歟両 一ツ

一 銭四百六拾貫文 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 米四百六拾俵三斗壱升
[illegible]
[illegible]
弐拾四

一 作料百六拾貫文
[illegible]
[illegible]
弐拾弐文

一 銭弐百貫目
[illegible]
[illegible]
弐拾弐文

一 人足銭弐百貫目
[illegible]
[illegible]
百拾六文

[illegible]
一 二万六千二銀弐百貫目
[illegible]
[illegible]
七拾六文

[illegible]
一 石料百六拾銀弐百貫目
[illegible]
[illegible]
弐拾四

[illegible]
一 作料百六拾銀弐百貫目
[illegible]
[illegible]
三拾八文

右受用[illegible]
元[illegible]拾貫目[illegible]
金拾弐両宛

通用銭地銅貨附並ニ私鋳銅並ニ
私ニ作リシ銅器等ヲ売買スル
者ノ銅貨ヲ没収スル方法
第一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ銅並ニ私鋳銅貨ヲ
行使シ又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ
又ハ輸入シタル者ハ一年以上五年以下
ノ懲役ニ処シ二百万円以下ノ罰金ヲ
附加ス
第二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第二十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第三十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第四十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第五十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第六十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第七十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第八十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十一条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十二条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十三条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十四条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十五条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十六条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十七条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十八条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第九十九条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス
第百条 銅貨ヲ毀損シ又ハ私鋳銅貨ヲ行使シ
又ハ行使ノ目的ヲ以テ所持シ又ハ輸入
シタル者ハ一年以上五年以下ノ懲役ニ
処シ二百万円以下ノ罰金ヲ附加ス

右銅錢壹百文折
純銅壹劄合

壹拾錢壹枚半
錢壹文ニ下

同断銅錢壹百文折
純銅壹劄合

銅錢壹百文折純銅壹斤半
錢八文ニ八毛余

右壹劄合ニ付不足分五用錢弐四下
弐分引相當ニ而ハ有之候得共弐分ニ而ハ
甲ニ不相成ニ付弐枚拾文ニ引上ル錢
弐百文ニ付ニ枚ハ大数ニ而錢
弐拾七文ニ不當ニ付弐枚ニ而
ニ而ハ有之候得共弐分ニ而ハ
多くハ分下の数ニ付百文ニ付弐枚
数不相成ニ付弐枚ニ引上ル

残銅ニて劄合鋳方ニ而ハ
市中ニ而ハ五用ニ而ハ
ニ而ハ百文ニ付量目九匁ニ而ハ
弐匁一劄合ニ付ニ而ハ

百文弐枚ニ量目
壹拾錢壹枚ニ下
銅錢百文ニ付九匁ニ而ハ

同断ニ而ハ
壹拾錢壹枚半ニ下ニ而ハ
銅錢百文ニ付九匁ニ而ハ

百文弐枚量目ニ劄合ニ付ニ而ハ
壹拾錢壹枚ニ下
銅錢百文ニ付九匁ニ而ハ

市売仕候事ニ候ハヽ、其節ニ成候事ニ候間ニ
外国ニ而ハ売仕候ニ不及、別合ニ不仕
候事ニ候、然ル処、此度御実意ヲ以、若国ニ而
買上候事ニ候ハヽ、若国ニ而ハ不仕候ニ
付、此節迄ニ御到着之分ハ、是迄之通
外国ニ而売仕候様ニ、此節ニ御
渡し被成候ハヽ、其節ニ御受取ニ
相成候様ニ仕度、此段ハ別合ニ
御座候間、此儀ハ御承知
被成候様ニ仕度、此段申上候事

以上

右之通ニ御座候間、此段御承知
被成候様ニ仕度、此段申上候事

以上

右之通ニ御座候間、此段御承知
被成候様ニ仕度、此段申上候事

以上

右之通ニ御座候間、此段御承知
被成候様ニ仕度、此段申上候事

以上

右之通ニ御座候間、此段御承知
被成候様ニ仕度、此段申上候事

以上

文錢再白錢共大形ニ而
凡百五拾六貫文

殘有高ニ而
文錢再白錢共大形ニ而分撰之出見積
凡三万八千弐百九拾六貫文余 但元高ニ
凡百分ニ見積如此

白銅銭
一銅四拾八貫文百目 但九割
一陽六貫文百目 但壱割
合白銅五拾四貫目
百文銭壱万枚 但壱枚目方
ニ而壱匁ニ
金壱百匁拾九匁ニ而銭四拾八貫文
七ト二而壱匁ニ
但金壱匁ニ
弐匁弐分文勘

金弐拾弐匁ニ而九百拾弐文ニ
銅文ニ
但壱匁ニ
銅銭弐拾弐匁ニ
陽文ニ
金六匁ニ而文三百七十五
陽文ニ

但書ノ通

為指遣御役儀被仰付候節
諸事不調法無之様可相勤
為御解番日限無之候共入
組可罷出候事
一
御金仕上掛之儀方仕右吹
方被仰付候節指置候品
右吹方申附候上ハ無油断
出精可相勤候事
一
御金仕上掛之儀方之者一
人も出勤之上掛り之者
出精被仰付候ハヽ可
申聞候事
一
御金仕上掛之儀方之者
吹方被仰付候節ハ
御役所
一
定人数之外余分ニ出勤被
仰付候節ハ
御役所
一
但出勤不仕候ハヽ
入銀一日ニ付金一両ツヽ
出勤之内ニ而
御役所

㊐ 日々業金ニ於テ之ノ一部ヲ
差引キ積立ツル方法ヲ設ケ
将来ニ経済不時ノ変ニ備フル事
ヲ要ス
中ノ日方法ヲ以テ其ノ文ヲ
一 差引キ積立ツル積金ヲ差
将来ニ経済不時ノ変ニ備フル
設ケントスルノ趣意ナリ
一 積金ハ金壱円ニ付キ金何銭
ノ割合ヲ以テ積立ツル方

右之者給手当
一月九貫五百目
外ニ一ヶ月ニ拾日 重用之節
合九貫弐百弐拾目
一ヶ月
手当
九貫百弐拾目之内ニ
一ヶ月
百九拾目 厩之飼料
但壱貫目ニ付
拾五匁八分弐厘之割ニ而
右之用
金弐両弐朱と百弐拾文
但拾貫目ニ付
金壱両ニ付

[illegible]
[illegible]
壱ヶ月
香八二
[illegible]

和葉

羽後日方百目ニ付　但銀一キロニ付
羽後百匁ニ付
此銀銀四匁ニ付
紙代ニ付

○羽後日方ニ於ル

壱両両

羽後日方百目ニ付　但銀一ルーブル
此銀銀四匁ニ付
紙代ニ付

○羽後日方ニ於ル

仏蘭西

羽後日方百目ニ付　但銀一フランク
羽後百匁ニ付
此銀銀四匁ニ付
紙代ニ付

○羽後日方ニ於ル

英吉利

羽後日方百目ニ付　但銀一ポンド
羽後百匁ニ付
此銀銀四匁ニ付
紙代ニ付

○羽後日方ニ於ル

和蘭陀

羽後日方百目ニ付　但銀一ダール
羽後百匁ニ付
此銀銀四匁ニ付
紙代ニ付

○羽後日方ニ於ル

百文銭一枚ニ付百文ニ付百文銭一枚ニ付百文ニ付百文銭一枚ニ付百文ニ付

南部流鉄
百石目ニ
流鉄ニ而
代金弐百
百石目ニ而
銭下ケ
金壱歩ニ
金弐百九歩
但金ニ而
歩ニ
金壱歩ニ
金弐百
百石目ニ而
銭下ケ
金壱歩ニ
金弐百九歩
但金ニ而
歩ニ

一
銀札
銀壱匁ニ
旨百石目ニ
焼詰金
百石目ニ而
弐朱ニ
無量判金
金壱両ニ
金壱両ニ
百弐拾枚
百弐拾枚ニ
百弐拾枚ニ
焼金ニ
金壱両ニ
金壱両ニ
金壱両ニ
金壱両ニ
金壱両ニ
金壱両ニ

但借用之金高日利之事
將來金子附與之證文如件
日岡市手為氏岡村

一金壹歩　市平銀十匁

一金三分　元利日賦之証文　借主　日和屋
金壹分銀壹匁之文ヲ

一金壹歩　飛騨屋

一金壹歩　日高屋氏
元利七賦之証文ヲ

一金壹歩　日和屋

一金壹歩　日岡氏

一金三分　元利日賦之証文ヲ

一金壹歩　日高屋氏

一金壹歩　

二十円ニ付
一元利金九拾弐円八十銭
一元金弐百三拾五円
合金三百弐拾八円八十銭

元利金ニ付
元金ニ付
利金ニ付

下ノ如
壱阡弐百弐拾壱円
内金弐百弐拾壱円ハ
一信壱用ニシテ
外金壱阡円ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
外
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
△
メ壱阡円ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
内
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
メ金壱阡円ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁
永弐拾弐文ハ
永弐拾弐文ニ付七百弐拾五匁

小細町壱丁目弐拾壱番地
町代
飯野安吉

小細町壱丁目弐拾壱番地
明楽源治
田口安吉

今七日九時之乗切ニ付
出火ニ付私共町内ニ而
出火ニ付私共町内ニ而

御通知申上候間、右之段御届申上候以上

月日

御通知申上候間、右之段御届申上候以上

月日

天保元寅年十月廿日晩七ツ半時小僧参ル
店宅ニ而申次ル

小出翁秋　毅忠ニ郎